

20180510 第99回 運輸の日

本日2日目の拡大行動、天候も回復して来ました。ここ東神トラックステーションも早朝から多くの仲間が立ち寄り、休息や休憩をしています。現在、施設の建て替え中のため、トラックから降りてこない事が懸念されましたが、行動者4人の頑張りで枚のアンケートを回収し、さらにはドライバーさんの仕事上の悩みなど聞き取り調査を行った。途中、雷に豪雨により一時中断を余儀なくされましたが15:00終了しました。



管理をされている方から、最近の施設利用状況を聞くと、「最近の運転手さんはマナーが年々悪くなって来ている。この前も、地域の方から苦情があり、市の方と警察の方が来られた。風でゴミが飛んでいき問題となった。トイレの問題もある。ドライバーさんかどうかはわからないが、トイレトーパーを持って帰ってしまう。次の人が困りますよね。また、トイレに行くときは、長財布早めてほしいですね。忘れていく人がいる。トラブルになるので注意してほしい。」その他、「トラック協会の施設に一般の自動車が増えたり、来てゴミを捨てていく。」と実態を訴えていた。ここ数年、施設内の環境は昔より良いと感じていたが、施設管理の方が掃除をしてくれているからだ。ドライバーの働く環境も重要な課題だが、休憩・休息施設の環境は、一人ひとりの利用者で良くもなり悪くもなると感じました。



＝感想＝

久しぶりの東神でしたが、ゴミで散らかっていてびっくりしました。施設が閉鎖中の割には、午前中はトラックの出入りがあり、多くのドライバーに話が聞けました。過積載とアルコールチェッカーなど、会社にリスクの高いコンプライアンス違反については、まず見られなくなりました。一方、一発いくらの賃金はいまだに散見され、時間外はどのくらいかわからないというドライバーがまだまだいるなあと感じました。

@ヤマトボックスチャーター労働組合 旗町 達哉

今日は、東神トラックステーションの改修中の拡大行動でした。新しい施設がかたちになってきて、間もなく稼働というところでドライバーさん達の関心も高まっていました。今までの行動時と駐車車両の傾向が少し違い、近隣が減って他県ナンバーが増えているようです。荷主からの指示で待機場所を指定され、東神で休憩しているドライバーさんが多く見られ、残業時間や手当を把握していない、労働組合が無いとの声が続き、長距離ドライバーの労働環境の悪さが際立つかたちになりました。大手に比べ、中小企業の労働環境改善はまだまだ時間がかかると実感した行動となりました。

@セイノースーパーエクスプレス労働組合京浜支部 原 健一郎

本日の組織拡大では、年収の低さと自身の労働時間への関心が無い事が分かりました。賃金の底上げと労働者の知識向上が早急に必要だと感じました。

@日新労働組合 阪本 志津喜